

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第7部門第3区分

【発行日】平成19年5月24日(2007.5.24)

【公表番号】特表2006-528453(P2006-528453A)

【公表日】平成18年12月14日(2006.12.14)

【年通号数】公開・登録公報2006-049

【出願番号】特願2006-520994(P2006-520994)

【国際特許分類】

H 04 Q 7/36 (2006.01)

H 04 B 7/26 (2006.01)

【F I】

H 04 B 7/26 105D

H 04 B 7/26 X

【手続補正書】

【提出日】平成19年3月2日(2007.3.2)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

通信システムにおける加入者端末にダウントリンク無線資源の割当情報を伝送する方法であって、

前記無線資源に対する少なくとも一つの加入者端末の情報を共通制御情報にマッピングする段階；及び

前記共通制御情報をダウントリンクに伝送する段階

を含むことを特徴とする無線資源の割当情報伝送方法。

【請求項2】

前記少なくとも一つの加入者端末の情報は、

前記少なくとも一つの加入者端末の識別子情報と前記少なくとも一つの加入者端末の個数情報を含むことを特徴とする、請求項1に記載の無線資源の割当情報伝送方法。

【請求項3】

前記無線資源のシンボルオフセット情報を前記共通制御情報にマッピングする段階をさらに含むことを特徴とする、請求項1又は2に記載の無線資源の割当情報伝送方法。

【請求項4】

前記無線資源のサブチャンネルオフセット情報を前記共通制御情報にマッピングする段階をさらに含むことを特徴とする、請求項1乃至3のいずれかに記載の無線資源の割当情報伝送方法。

【請求項5】

前記無線資源の変調及びチャンネル符号化情報を前記共通制御情報にマッピングする段階をさらに含むことを特徴とする、請求項1乃至4のいずれかに記載の無線資源の割当情報伝送方法。

【請求項6】

通信システムにおける加入者端末がダウントリンク無線資源をアクセスする方法であって、

複数の無線資源ブロックに対する複数の共通制御情報を含む共通制御情報ブロックを受信する段階；

前記複数の共通制御情報のうちの自身の識別子情報を含む共通制御情報を検索する段階；及び

前記複数の無線資源ブロックのうちの前記検索した共通制御情報に対応する無線資源ブロックをアクセスする段階

を含むことを特徴とする無線資源アクセス方法。

【請求項 7】

前記複数の共通制御情報のうちの少なくとも一つの共通制御情報は、少なくとも一つの加入者端末の識別子情報と前記少なくとも一つの加入者端末の個数情報を含み、

前記少なくとも一つの加入者端末は、前記少なくとも一つの共通制御情報に対応する無線資源ブロックに割当られていることを特徴とする、請求項 6 に記載の無線資源アクセス方法。

【請求項 8】

前記少なくとも一つの共通制御情報は、前記対応する無線資源ブロックのシンボルオフセット情報をさらに含むことを特徴とする、請求項 7 に記載の無線資源アクセス方法。

【請求項 9】

前記少なくとも一つの共通制御情報は、前記対応する無線資源ブロックのサブチャンネルオフセット情報をさらに含むことを特徴とする、請求項 7 又は 8 に記載の無線資源アクセス方法。

【請求項 10】

前記少なくとも一つの共通制御情報は、前記対応する無線資源ブロックの変調及びチャネル符号化情報をさらに含むことを特徴とする、請求項 7 乃至 9 のいずれかに記載の無線資源アクセス方法。

【請求項 11】

通信システムにおける加入者端末にダウンリンク無線資源の割当情報を伝送する装置であって、

無線資源ブロックに対応する少なくとも一つの加入者端末の識別子情報と前記少なくとも一つの加入者端末の個数情報を共通制御情報ブロックにマッピングする手段；及び

前記共通制御情報ブロックを伝送する手段

を含むことを特徴とする装置。

【請求項 12】

前記無線資源ブロックのシンボルオフセット情報を前記共通制御情報ブロックに割当てる手段をさらに含むことを特徴とする、請求項 11 に記載の装置。

【請求項 13】

前記無線資源ブロックのサブチャンネルオフセット情報を前記共通制御情報にマッピングする手段をさらに含むことを特徴とする、請求項 11 又は 12 に記載の無線資源の割当情報伝送装置。

【請求項 14】

通信システムにおける無線資源をアクセスする加入者端末装置であって、

複数の無線資源ブロックに対する複数の共通制御情報を含む共通制御情報ブロックを受信する手段；

前記複数の共通制御情報のうちの自身の識別子情報を含む共通制御情報を検索する手段；及び

前記複数の無線資源ブロックのうちの前記検索した共通制御情報に対応する無線資源ブロックをアクセスする手段

を含むことを特徴とする加入者端末装置。

【請求項 15】

前記複数の共通制御情報のうちの少なくとも一つの共通制御情報は、少なくとも一つの加入者端末の識別子情報と前記少なくとも一つの加入者端末の個数情報を含み、

前記少なくとも一つの加入者端末は、前記少なくとも一つの共通制御情報に対応する無線資源ブロックに割当られていることを特徴とする、請求項 14 に記載の加入者端末装置

。 【請求項 16】

通信システムにおけるダウンリンクフレームを生成する方法であって、無線資源ブロックを前記フレームに割当てる段階；
共通制御情報ブロックを前記フレームに割当てる段階；
前記無線資源ブロックに対応する少なくとも一つの加入者端末の情報を前記共通制御情報ブロックにマッピングするか判断する段階；及び
前記少なくとも一つの加入者端末の情報を前記共通制御情報ブロックにマッピングする場合に、前記少なくとも一つの加入者端末の識別子情報を前記少なくとも一つの加入者端末の個数情報を前記共通制御情報ブロックにマッピングする段階
を含むことを特徴とする方法。

【請求項 17】

前記無線資源ブロックのシンボルオフセット情報を前記共通制御情報ブロックにマッピングする段階をさらに含むことを特徴とする、請求項 16 に記載の方法。

【請求項 18】

前記無線資源ブロックのサブチャンネルオフセット情報を前記共通制御情報ブロックにマッピングする段階をさらに含むことを特徴とする、請求項 16 又は 17 に記載の方法。

【請求項 19】

通信システムにおけるダウンリンクフレームを生成する方法であって、少なくとも一つの第 1 加入者端末に対する第 1 無線資源ブロックと少なくとも一つの第 2 加入者端末に対する第 2 無線資源ブロックを含む複数の無線資源ブロックを前記フレームに割当てる段階；
前記第 1 無線資源ブロックに対する第 1 共通制御情報と前記第 2 無線資源ブロックに対する第 2 共通制御情報を含む複数の共通制御情報を含む共通制御情報ブロックを前記フレームに割当てる段階；及び
前記少なくとも一つの第 1 加入者端末の識別子情報を前記少なくとも一つの第 1 加入者端末の個数情報を前記第 1 共通制御情報にマッピングする段階
を含むことを特徴とする方法。

【請求項 20】

前記少なくとも一つの第 2 加入者端末の識別子情報を前記少なくとも一つの第 2 加入者端末の個数情報は前記第 2 共通制御情報にマッピングされないことを特徴とする、請求項 19 に記載の方法。

【請求項 21】

前記第 1 無線資源ブロックのシンボルオフセット情報を前記第 1 共通制御情報にマッピングする段階をさらに含むことを特徴とする、請求項 19 又は 20 に記載の方法。

【請求項 22】

前記第 1 無線資源ブロックのサブチャンネルオフセット情報を前記第 1 共通制御情報にマッピングする段階をさらに含むことを特徴とする、請求項 19 乃至 21 のいずれかに記載の方法。